PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

02-084364

(43)Date of publication of application: 26.03.1990

(51)Int.CI.

B41J 2/525

(21)Application number: 63-234937

(71)Applicant: CANON INC

(22) Date of filing:

21.09.1988

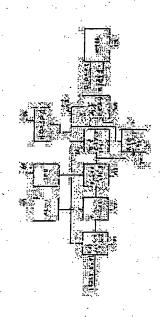
(72)Inventor: MURATA MASAHIKO

(54) PRINTER

(57)Abstract:

PURPOSE: To improve operability by providing data converting means for converting multicolor printing information into monochromatic printing informations of designated colors in response to input external command.

CONSTITUTION: When a CPU 107 initially refers to a memory 110 and it has a normal dichromatic printing mode, it processes in the case of a normal state, while when it has a monochromatic mode, it further refers to the memory 110, judges whether a printing color mode is first or second color, ignores a color designation command from a host computer, develops all printing data only for any of bit map memories 104 and 105 of designated color designated from an external input unit 108, and buries white data (no printing data) in another bit map memory. The printing data stored in the memory 104 or 105 is fed to a printer 109 through a printer interface 106 similarly to the case of the normal mode thereby to print in a single color.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

This Page Blank (uspto)

⑲ 日本国特許庁(JP)

⑩特許出願公開

⑫ 公 開 特 許 公 報 (A)

平2-84364

®Int. Cl. 5

識別記号

庁内簽理番号

❸公開 平成2年(1990)3月26日

B 41 J 2/525

7612-2C B 41 J 3/00

В

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全7頁)

図発明の名称 印字装置

②特 顧 昭63-234937

23出 顧昭63(1988)9月21日

@発明者村田 昌彦

東京都大田区下丸子3丁目30番2号 キャノン株式会社内

D出 願 人 キャノン株式会社 東京都大田区下丸子3丁目30番2号

四代 理 人 弁理士 谷 穀 一

明和一一一

1. 発明の名称

印字装置

2. 特許請求の範囲

!)入力する多色印字情報に応じて多色で印字出 力することの可能な印字装置において、

単色印字と指定色を指定する外部コマンドを入 力する入力手段と、

該入力手段により入力された前記外部コマンド に応じて前記多色印字情報を前記指定色の単色印字情報に変換するデータ変換手段と を具備したことを特成とする印字装置。

(以下余白)

3 . 発明の詳細な説明

(産業上の利用分野)

本発明は、多色印字が可能なページプリンタ等 の印字装置に関する。

[従来の技術]

近年、ワードプロセッサやパーソナルコンビュータ等のホスト 蒸配から送られる多色 印字情報を基に、風と赤の2色、あるいは黒、赤、音の3色を選択的に用いて文章等を印字する然 転写式等の多色印字装置が提供されている。このような従来の印字装置においては、例えばホスト 装置から2色の印字データが送られて来れば、その2色で印字出力していた。

[発明が解決しようとする課題]

しかしながら、このような従来装置では、例えば、2 色印字のデータを早色で印字し たい場合には、ホスト装置(例えばホストコンピュータ)を操作して、単色で印字させるためにホスト装置の

ファイルデータを沓き換えなければならないという欠点があった。

そこで、 本発明の目的は、 ホスト核匠の出力ファイルの内容を変更することなしに、 単色印字への 切替指足だけで 多色印字 データを 早色に 印字できるように した印字装置を提供することにある。

【課題を解決するための手段】

かかる目的を退成するために、本発明は、入力する少色印字情報に応じて少色で印字出力することの可能な印字装置において、単色印字と指定色を指定する外部コマンドを入力する入力手段と、入力手段により入力された外部コマンドに応じて少色印字情報を指定色の単色印字情報に変換する。アータ変換手段とを具備したことを特徴とする。

{作用]

本発明は、上記将成により、印字装置にスイッチ等の外部コマンドの入力手段を設け、この入力

ータ (ホスト 装置) からのデータを入力するホストコンピュータインタフェース、101 はインタフェース101 を通じてホストコンピュータから入力されたデータを一時貯え、あるいはページの組集を行うページパッファメモリ、101 はページパッファメモリ101 上の印字データをその印字データ中に含まれる印字コマンドによって印字コード情報から印字ドット情報に変換するキャラクタジェネレータである。

104 はキャラクタシェネレータ103 で発生した印字ドット情報を記録用紙の指定位置に出力するために展開するピットマップメモリのうちで第1 色のデータを展開する第1 色ピットマップメモリである。106 はその第2 色のデータを展開する第2 色ピットマップメモリである。106 はピットマップメモリ104、105 上のデータを印字シーケンスに従って印字部109 に出力するブリンタインタフェース、107 はこれらの構成変数101 ~108 を制御するマイクロコンピュータ等からなるCPU(中央演算装置)、106 は外郎から本印字装置に単色

手取により単色モードに指定することにより、 印字装置内部でホスト装置からの印字コマンドを知理し、 いずれか 1 色で印字出力させるように したので、ホスト装置側の出力ファイルの内容を変更することなしに、 多色印字のデータを単色で印字でき、操作性の向上が得られる。

[英版例]

以下、図面を参照して本発明の実施例を詳細に 説明する。

第1 図は本発明実施例の基本根成を示す、本図において、A は入力する多色印字相報に応じて多色で印字出力することの可能な印字部である。B は 年色印字と指定色を指定する外部コマンドを入力する入力手段である。C は入力手段 B により入力された外部コマンドに応じて多色印字相報を指定色の単色印字情報に変換するデータ変換手段である。

第2図は本発明の一衷箇例の回路構成を示す。 本図において、101 は図示しないホストコンピュ

印字指示等のコマンドを入力する外部入力装置である。印字町109 はブリンタインタフェース 106 からのデータを実際に記録用紙上に印字するもので、例えば赤と黒の 2 色の印字プロセスを持つレーザービームブリンタ等のページブリンタ郎である。110 は CPU107の第3 図 および第5 図に示すようなプログラム (制御手順)の記憶、 あるいは種々の情報をCPU107が書き込む作業银銭を有するメモリである。

2 色で甲字を行う通常の指合は、CPU107はメチャリ110 上のプログラムに従いホストコンピュータインタフェース101 を制御して、外部のホスト受けたのいから印字アータをペックスをリーので、これではないのではページスを関析し、そのデータに含まれるコマントのラキャラクタジェネレータ103 で印字ドで、よりキャラクタジェネレータ103 でのうちで色指

定コマンドにより印字色を決定し、該当する印字 色のピットマップメモリ104 または105 のいずれ かに上記の印字ドットパターンを展開する。

このようにして必要な印字データが両ピットマップメモリ104 と105 に展開されたら、CPD107 はブリンタインタフェース106 を制御すると共に、上述のピットマップメモリ104 と105 から読み出したデータをプリンタインタフェース106 に送り、そのデータをさらにブリンタインタフェース106 により所定のタイミングに従って印字部109 に送り、印字郎109 で 2 色印字させる。

以上の助作は通常の印字処理動作であるが、本 実施例においては、外部入力装置108 から操作者 によって単色印字モードを選択する指示コマンド が入力されると、あるいはその際に印字色の指定 コマンドが合わせて入力されると、CPU107はメモ リ110 上の特定の場所にそのコマンドを記憶し て、その指定モード状態を保持する。そして、 CPU107は上記入力が外郎入力装置108 から行なわ れる度に、メモリ110 上のコマンド記憶の内容を

し、次のステップ S 2 でその バラメータ が単色 モード で なければ、ステップ S 6 の通常の 印字シーケンス により、ホストコンピュータ からの データを その データ中の 色指定 コマンドに 従って 2 色で印字する。

ステップS2で上述のバラメータが単色モードであると判定すれば、次のステップS3でメモリ110 上の印字色指定のバラメータを参照し、続くステップS4でそのバラメータが第1色印字でなければ、ステップS7でホストコンピュータからの色指定コマンドを無視してすべての入力印字データを第2色のピットマップメモリ105 に展開して、印字する。

一方、ステップS 4 で上述のパラメータが第 1 色印字であれば、次のステップ S 5 でホストコン ピュータからの色指定コマンドを無視し、すべて の入力印字データを第 1 色のピットマップメモリ 104 に展開して印字する。

第4図は本発明の他の実施例の印字データ出力 セレクタの構成を示す。本図に示す回路は、第2 更新する.

CPU107は最初にメモリ110 を参照してメモリ 110 に費を込まれている印字モードが上述した通 常の2色印字モードであれば、そのまま上述の通 常のケースの場合の処理を行い、単色印字モード であれば、さらにメモリ110を参照して、日字色 のモードが第1色か第2色かを判断し、かつホス トコンピュータからの色指定コマンドを無視し て、外部入力装置108から指定された指定色の ビットマップメモリ104 または105 のいずれかー 方にのみ全ての印字データを展開し、もう一方の ピットマップメモリには白データ(印字されない データ)で埋める。このビットマップメモリ104 または105 に記憶された印字データを通常のモー ドの場合と同様にプリンタインタフェース10% を 介して印字郎108 に送ることにより、単色で印字 できる.

第3図のフローチャートは上述の制御手頭を示す。まず、ステップS1でメモリ110上に普を込まれた単色印字か2色印字かのバラメータを参照

図の第1 実施例でのブリンタフェース106と印字部109を結ぶ第1 色印字データ 線と第2 色印字データ線のそれぞれ X. Yの記号の部分に挿入されるものである。第4 図において、101 は 平を第2 色印字かを選択するのに、 それぞれ 1 ビデットを割り当てたレシスタである。 302 は AND ゲートを割り当てたレシスタである。 302 は AND ゲートの302 の出力の途理和をとる 2 個の ORゲート へ 2 種の の出力の途理和をとる 2 個の ORゲート へ 2 種のの 2 である。 3 04 は ブリンタ うちの第1 色データ、 105 は 同じく 第2 色データ、 306 は 本セレクタ 回路の第1 色出力データ、 307 は 同じく第2 色の出力データである。

第 4 図の実施例においては、外部入力装置
108 (第 2 図参照) で指定された印字色モードにかかわらず、入力印字データの処理は ホストコンピュータの色指定に従う通常の 2 色印字シーケンスで行ない、単色モードの場合はプリンタインタ

フェース 105 から印字部 109 ヘデータが送られる際に、印字位置が同じ位置のドットの論理和をとって 108,301 のいづれかの信号線のみにデータを出力するようにしている。その職様にレジスタ 301 には前途の第1 実施例の場合と同様な CPU107 によって 音を込まれる。あるいは、外がスタ 301 によって 音を込まれる。あるいは、外がスタ 301 によって 奇段にしても良い。このレジス は単色モードのともは図中の信号線 SEL 1 には は 信号線 SEL 2 を H に、第2 色印字のときには 信号線 SEL 2 を して設定する。

このように、2色印字のときにはレジスタ301の出力信号線SEL 1 がしとなるので、AND ゲート302 の G 1 と G 4 が DK (関) と な り 、 その 他 の AND ゲート は OFF (関) と な る。 従って、 第 1 色 データ 3 0 4 と 第 2 色 データ 3 0 5 は それ ぞれ AND ゲート 3 0 2 の G 1 と G 4 を 通 り 、 OR ゲート 3 0 3 の O 1

図に示した本発明の第2の実施例では、ブリンタ インタフェース106 と印字部108 の間で始理積と 論理和をとって出力したが、第5図に示す本実施 例では、第2図のピットマップメモリ104.105 か らプリンタインタフェースIOB へ印字デーダを転 送する際に論理和をとるものである。第5図(A)。 (B) は単色モードの際のピットマップメモリ104. 105からプリンタインタフェー2105 ヘデータを 転送する際の制御手順を示す。まず、ステップ Tしで転送する第1色データを第1色ピットマッ プメモリ104 から読み出し、読み出したデータを CP10107のレジスタ(図示しない)内に一旦保持す る. 次のステップT 2で第2色ピットマップメモ り105 から第2色データを読み出し、上記と何様 にCPU107のレジスタ内に保持する。スチップT3 でこれらレジスタの保持データ問志の論理和をと り、 次のステップT4でブリンタインタフェース - 105 の外郎入力装置108 で指定された鼓当する色 の転送場所へ転送する。プリンタインタフェース 106 で名色のデータの入力タイミングをタイミン

と02を通って第1色出力308 . 第2色出力307 へと出力される。

一方、単一モードで第1色印字の場合は、レジ スタ301 の出力信号線SEL 1がH、同じく信号線 SEL 2 が H となるので、AND ゲート301 のG2と G 5 が開き、他のAND ゲートは閉じる。ゲート G 2 と G 5 は DRゲート 303 の O 1 にのみ入力してい るので、 第 1 色データ301 と第 2 色データ305 は DRゲートO 1 で綺型和がとられて、第1色出力 106 にのみ出力される。また、単色モードで第2 色印字の場合は、レダスタ301 の出力信号はSEL 1がH、同じく信号線SEL 2がLとなるので、 AND ゲート3D2 のG3とG6が聞き、他のAND ゲ ートは閉じる。ゲートG3とG6はORゲート303 の02にのみ入力しているので、第1色データ 304 と第2色データ305 は第2色データ出力307 ヘゲート02で筒理和をとって出力される。この 様にハード回路を付加することによっても太発明 を実施することができる。

第5図は本発明の更に他の実施例を示す。第4

グクロックで分けている場合は、その指足された 該当色の転送タイミングで転送する。

2色印字モードの時は第5図の手順をとらず、第1実施例の場合と同様である。即ち、本実施例において、2色モード時の処理、および単色モード時の処理のうちで、ブリンタインタフェース106への転送を除いては、第2図の第1実施例で設明した2色で印字する場合と同様である。

なお、上述した本発明実施例では2色印字の印字装置について説明したが、本発明はこれに限定されず、3色以上の多色印字装置についても同様に適用できることは勿論である。

[発明の効果]

以上説明したように、本発明によれば、印字装置にスイッチ等の外郎コマンドの入 力手段を設け、この入力手段により単色モードに指定することにより、印字装置内郎でホスト装置からの印字コマンドを処理し、いずれか1色で印字出力させるようにしたので、ホスト装置側の出力ファイル

の内容を変更することなりに、多色印字のデータ を単色で印字でき、操作性の向上が得られる効果 がある。

4. 図面の簡単な説明

第1 図は本発明実施例の基本構成を示すブロック図、

第2図は本発明の第1実施例の回路構成を示す ブロック図、

第3回は第2回の実施例の単色モード切換えぬ。 理の制御手順を示すフローチャート、

第4回は木発明の第2実放例の印字データ出力 セレクタの回路構成を示す回路図、

第 5 図は本発明の第 3 実施例のビットマップメモリからブリンタインタフェースへの転送処理の 制御手順を示すフローチャートである。

- 101 … ホストコンピュータインタフェース、
- 102 ッページバッファメモリ、
- 103 ーキャラクタシェネレータ、

104.105 …ピットマップメモリ、

106 …ブリンタインタフェース、

107 -- CPU.

108 …外部入力装置、

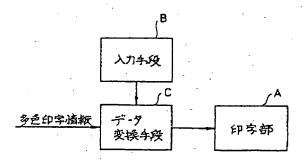
109 … 印字郎、

110 … メモリ、

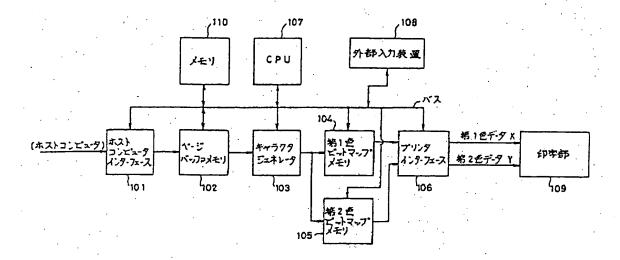
301 …レジスタ、

302 … AND ゲート、

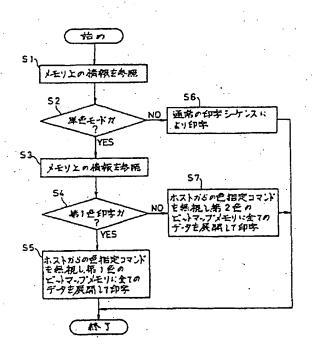
303 -- 08ゲート



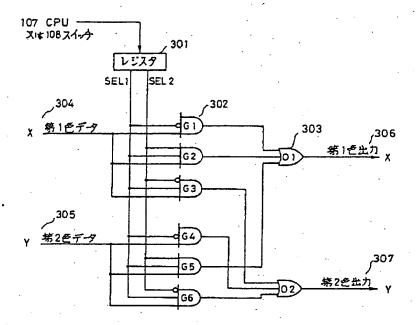
実施例の基本構成を示すブロー・ク図 第 1 図



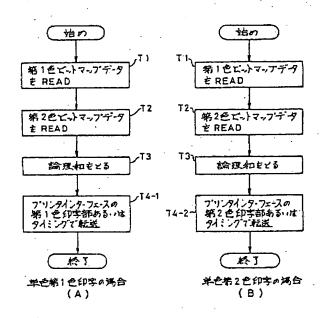
実施例の回路構成を示すプロック回 第 2 図



実施例の単色モト切り換え処理手順を示すフローチャート 第3図



他の実施例の印字データ出力セレクタの構成を示す回路図 第 4 図



更に他の実施例のピットマップメモリからプリンタインターフェスへの 転送処理手順を示すフローチャート

第 5 図

This Page Blank (uspto)